

辺野古土砂北九州

発行…2026 年 7 月号・No.72(総会議案号)

◯ ≪辺野古土砂ストップ北九州≫

第 12 回定期総会 ご案内

●2026 年 7 月 26 日(日)14 時～

●北九州生涯学習総合センター 1 階 A 会議室

≪1部≫DVD 「続・水どう宝」上映・50 分

沖縄の水道水の PFAS 汚染とたたかう住民の姿を紹介した作品。

◯ ≪2 部≫総会

※総会に参加できない方は、議決書(葉書)の送付をお願いします。

≪目次≫

【議案書】「辺野古土砂ストップ北九州・第12回定期総会」開催…………… 2 ページ

【沖縄県知事選】沖縄の運命かかる県知事選(原田きみ子)…………… 11 ページ

【沖縄訪問】土砂全協として玉城デニー知事にも面会が(三上さちこ)…… 14 ページ

写真…防衛省・玉城デニー公式サイト・土砂全協・過去の会報・他(敬称略)



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

辺野古土砂ストップ北九州

第12回定期総会《議案》

《1》 辺野古新基地建設をめぐるこの1年の情勢

2025 年 7 月～2026 年 6 月

【大浦湾側の工事】

そのほとんどが浅瀬である辺野古南側の埋め立ては、ほぼ終了しているものの、北側の大浦湾については、もともと深い湾であることに加え、マヨネーズに例えられるほどの軟弱地盤の改良工事は、天候への対処もあって手間取っています。

2025 年 1 月 29 日、砂くいを打ち込み、地盤を固める改良工事に着手したものの、6 月 10 日以降は地盤改良船全 6 隻が撤退しました。10 月 1 日に 1 隻が戻りましたが数日後には再び撤退、防衛局は「気象・海象に係る情報をふまえ安全確保のため、地盤改良船を退避させている」として、地盤改良工事を半年近く中断していました。

26 年 3 月時点で投入された土砂は、ほぼ完成している南側を含め、計画総量の 17.4%。大浦湾側に限れば投入済みは 2%。砂くいは必要とされる 7 万 1,000 本のうち 7,600 本。進捗率は 11%にすぎません。このペースでいくと、埋め立て完了だけで 10 年以上かかることになります。

【土砂調達】

現在、安和・塩川・宮城島から土砂を調達していますが、宮城島では鉱山事業者が、県有地にまで金網フェンスを無許可ではりめぐらせたり、大雨の際に基準を超える赤土や濁水を流出させるという、環境保全義務違反を犯したりしています。地元の「うるま市島ぐるみ会議」は、対策が徹底されるまで「採掘を停止すべき」と、事業者に対し抗議・要請を行っています。

2024 年 6 月 28 日の安和栈橋での死傷事故について、抗議中に事故にあった女性を県警は今年 6 月 5 日、重過失致死の疑いで書類送検しました。安全管理よりも、土砂搬送量を増やすことを優先した結果起こった事故の責任を、歩道上にいた人に負わせようとするのは、道路交通法上も警備業法上も不法・不当な送検です。

奄美大島からの土砂・石材の調達については、昨年 6 月中旬に、「辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議」に対し防衛省は、石材調達受注者が奄美大島での調査を終了しておらず、調査結果を受けていないと答えています。土砂全協では昨年 4 月、防衛省

に対し「奄美大島から辺野古埋立のための石材・土砂を調達しないことを求める署名」60,621筆を提出。現在も引き続き署名活動を行っています。

【海砂】

約7万1000本の「砂杭（サンドコンパクションパイル）」を海底に打ち込み、軟弱地盤を固めるために、約350万立方メートル（沖縄県内における2年分の採取量に相当）もの砂を必要としています。その多くが海洋保護区内で採取されており、採取に伴って著しく汚濁が拡散しています。また、砂浜の消失や、ウミガメ産卵数の減少などとの関連も指摘されています。

【サンゴ・ジュゴン】

昨年4月の工事作業船がサンゴに接触した事故により、沖縄防衛局が移植した大浦湾側の小型サンゴ類の群体約9%、元々生息していたサンゴ類も2%が消失していたことが、今年5月明らかになりました。

昨年10月、国際自然保護連合(IUCN)会議で発表された、ジュゴンの保護状況に関する報告書では、生息数が南西諸島海域で極めて少なくなっており、その一因に、辺野古の新基地建設を含む海岸の開発を挙げています。

【破綻あきらか「辺野古が普天間返還の唯一の選択肢」】

今年2月、米国防総省が、辺野古移設だけでは不十分であり、日本政府がより「長い滑走路」を代替施設として選定するまで、普天間飛行場は返還されないという見解を、公式文書で表していたことがわかりました。また、米海兵隊の現役中佐が、国や軍の方針を代表するものではないとしながらも、新基地完成後も普天間継続使用と日米共同使用すべきとの論文を発表しています。使い勝手の悪い辺野古新基地が、たとえ完成しても普天間は継続使用したいという米軍の本音が見えます。論文どおり日米共同使用とかなれば、現状に自衛隊機の使用が加わり基地問題は一層過酷なものとなります。日本政府のいう、「辺野古が普天間返還の唯一の選択肢」が、破綻していることはあきらかです。



会報でも紹介しましたが、元自民党幹事長・古賀誠さんの9条に対する思いや、井下顕弁護士講演から、日本国憲法のすばらしさを、改めて感じた1年でした。



【辺野古沖転覆事故】

今年3月16日、平和教育の一環として辺野古を訪れていた同志社国際高校の生徒を乗せた「へり基地反対協議会」が運営する2隻の小型船が転覆、女子生徒1名と船長の計2名が亡くなり、14名が重軽傷を負うという痛ましい事故がありました。

何よりも命を尊ぶことを第一とする平和教育の場において、命が失われたことが悔やまれます。原因の究明と再発の防止が徹底されねばなりません。

この転覆事故について、ネット上や一部マスコミでは、辺野古新基地建設反対運動に対して、悪意に満ちた誹謗中傷や記事がはびこっています。

また、文部科学省は辺野古での平和学習を、教育への不当な支配を禁じる教育基本法16条を無視して、政治活動を禁じた「教育基本法14条2項に違反」と認定しました。このあからさまな平和教育への圧力によって、各地から平和教育が萎縮している実態が報告されています。

事故原因の究明と再発防止の徹底と、平和教育の尊重や沖縄の基地問題の解消の取り組みは、どれも命を尊ぶ営みとして進めていくべきものです。

《2》この1年を振り返って

■活動報告

7月 2日(水)…会報No.62 発送作業 7名

7月 9日(水)…陸上自衛隊佐賀駐屯地開設、オスプレイ配備抗議行動 2名

7月16日(水)…臨時世話人会(zoom 映画「コスタリカの奇跡」打ち合わせ) 4名

7月27日(日)…第11回定期総会 出席13名、議決書51名

7月27日(日)…陸上自衛隊佐賀駐屯地オスプレイ訓練開始への抗議行動 2名

7月30日(水)…第1回世話人会 5名

8月 4日(月)…長射程ミサイル健軍配備抗議集会へのメッセージ送付

8月 6日(水)…会報No.63 発送作業 6名

8月15日(金)～17日(日)…平和のための戦争展 会員多数参加

8月15日(金)…「宮古島駐屯地司令の市民への暴言と恫喝、宮古島駐屯地の見解に対する抗議」送付 (陸上自衛隊宮古島駐屯地司令、陸上自衛隊第15旅団団長、陸上自衛隊幕僚監部幕僚長、防衛省防衛大臣宛)

8月22日(金)…小倉駅街頭宣伝 5名

8月24日(日)…大分敷戸弾薬庫抗議集会へのメッセージ送付

8月27日(水)…第2回世話人会、映画「コスタリカの奇跡」チラシおろし準備 7名
9月 3日(水)…「北九州空港の特定利用空港選定の撤回」の陳情書を市議会提出 5名
9月 3日(水)…会報№64 発送作業 8名
9月 7日(水)…陸上自衛隊佐賀駐屯地開設記念式典抗議行動 2名
9月23日(火)…「新婦人・仲間づくり大交流会」においてミニ学習会の報告 1名
9月24日(水)…第3回世話人会 5名
9月27日(土)…小倉駅街頭宣伝 5名
9月?日(?)…安和桟橋事故被害者を加害者扱いへの沖縄県警抗議文送付
10月 1日(水)…会報№65 発送作業 9名
10月 6日(月)…「中谷防衛大臣の妨害行為発言に対する抗議」送付(中谷元防衛大臣宛)
10月15日(水)～22日(水)…安和・塩川・辺野古抗議行動参加 4名
10月22日(水)…北九州空港での軍事訓練監視行動 2名
10月25日(土)…小倉駅街頭宣伝 5名
10月29日(水)…第4回世話人会 6名
11月 3日(月)…「戦争するな!戦争の準備もするな!11.3北九州集会」会員多数
11月 8日(土)…映画「コスタリカの奇跡」上映会 122名
11月22日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
11月26日(水)…第5回世話人会 5名
11月27日(木)…陸上自衛隊佐賀駐屯地ゲート前抗議集会 1名
12月 3日(水)…「オスプレイを含む自衛隊機の低空飛行訓練・夜間飛行訓練について」
市議会に陳情提出 3名
12月 3日(水)…会報№66 発送作業 5名
12月 8日(月)～15日(月)…安和・塩川・辺野古抗議行動参加 1名
12月24日(水)…「オスプレイを含む自衛隊機の低空飛行訓練・夜間飛行訓練について」
市議会にて口頭陳情 5名
12月24日(水)…第6回世話人会 5名
12月26日(土)…小倉駅街頭宣伝 5名
1月 7日(水)…会報№67 発送作業 8名
1月13日(火)～19日(月)…安和・塩川・辺野古抗議行動参加 2名
1月24日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
1月28日(水)…第7回世話人会 5名
2月 4日(水)…会報№68 発送作業 8名
2月23日(月)…「ストップ!長射程ミサイル・弾薬庫 健軍駐屯地を平和の輪でつなごう!」
2026」集会参加 7名
2月25日(水)…第8回世話人会 5名

2月26日(木)…陸上自衛隊佐賀駐屯地ゲート前抗議集会 2名
 2月28日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
 3月4日(水)…会報No.69 発送作業 6名
 3月7日(土)…国際女性デー北九州集会 会員多数
 3月8日(日)…さよなら原発北九州集会 会員多数
 3月23日(月)…陸上自衛隊佐賀駐屯地ゲート前抗議集会 2名
 3月25日(水)…第9回世話人会 6名
 3月28日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
 3月29日(日)…「戦争への暴走ストップ学習会」講師・井下顕弁護士 27名
 3月31日(火)…「健軍駐屯地長射程ミサイル配備」抗議集会 2名
 4月8日(水)…会報No.70 発送作業 6名
 4月8日(水)～15日(水)…安和・塩川・辺野古抗議行動参加 2名
 4月20日(月)…陸上自衛隊佐賀駐屯地ゲート前抗議集会 2名
 4月25日(土)…小倉駅街頭宣伝 7名
 4月29日(水)…第10回世話人会 6名
 5月1日(日)…第97回北九州州統一メーデー 会員多数
 5月3日(日)…憲法学習会 会員多数
 5月13日(水)…会報No.71 発送作業 6名
 5月22日(金)…小倉駅街頭宣伝 5名＋中高生3名
 5月27日(水)…第11回世話人会(第1回総会議案検討) 6名
 5月30日(土)～6月6日(土)…安和・塩川・辺野古抗議行動参加 3名
 5月31日(日)～6月2日(火)…土砂全協第13回総会(沖縄県名護市) 中止
 06月02日(火)…土砂全協の一員として「玉城知事に要請行動」 2人
 06月02日(火)…土砂全協の一員として「辺野古新基地担当3部局と懇談」 3人
 06月20日(土)…陸上自衛隊佐賀駐屯地ゲート前抗議集会 4名
 06月24日(水)…第12回世話人会(総会議案最終検討) 6名
 06月27日(土)…小倉駅街頭宣伝 6名
 06月28日(日)…土砂全協第13回総会(オンライン) 北九州から5名



「戦争するな! 戦争の準備もするな!11.3 北九州集会」の様子

■この1年を振り返って

※太字は今年度の活動方針です

自衛隊の増強は沖縄のみならず、佐賀駐屯地の開設とオスプレイ配備・訓練開始、熊本市の健軍駐屯地への長射程ミサイル配備など、九州各地でも一層危険な状態になってきました。また、大分県の陸上自衛隊日出生台演習場では、2件も自衛隊員の死亡事故が起きました。

《土砂全協の仲間と力を合わせ、辺野古新基地建設ストップの運動をすすめよう》

- ・ 5月31日～6月2日、沖縄県名護市で開催予定だった土砂全協の総会は、台風のため中止になりましたが、6月2日の玉城デニー知事面談、沖縄県担当部局との対話に、北九州の会員3名が参加しました。
- ・ 今年度も辺野古現地での闘いを支援するため、会員が数回現地に出向いて抗議行動に参加し、工事の状況や抗議行動の現状を会報で報告しました。

《軍事化に反対する各地の団体とつながり、学び、行動しよう》

- ・ 特定利用空港として自衛隊の軍事訓練が行われた北九州空港での監視行動を行いました。
- ・ 宮古島駐屯地司令の暴言、中谷防衛大臣の市民運動への攻撃のような発言に対し、抗議文を送付して歯止めをかける取り組みをしました。
- ・ 北九州空港の特定利用空港選定の撤回、オスプレイを含む自衛隊機の低空飛行訓練・夜間飛行訓練の中止を求める陳情を、北九州市議会に行いました。
- ・ 健軍駐屯地への長射程ミサイル配備反対の現地行動に、会員多数が参加しました。また、佐賀駐屯地オスプレイ配備・訓練への抗議行動にも、年間を通じて会員が参加しました。
- ・ 「戦争するな！戦争の準備もするな！11.3北九州集会」に、会員が多数参加しました。
- ・ 今年度も「平和のための戦争展」に参加し、「日常の隣で進む戦争の準備」というテーマの展示を行いました。

《毎月の小倉駅前宣伝を取り組もう》

- ・ 毎月欠かすことなく、しっかりと取り組みました。中学・高校生が飛び入りで参加することもありました。

《講演会・学習会・上映会(映画・DVD)を取り組もう》

- ・ 映画「コスタリカの奇跡」の上映会に取り組み、122名の参加がありましたが、字幕が見えにくかったことが反省点でした。
- ・ 福岡市の井下顕弁護士を講師に「戦争への暴走ストップ学習会」に取り組み、27名が参加しました。

「情報提供の場である「会報」の定期発行を目指そう」

- ・今年度は10回発行しました。

「各種の取り組みを通じて、会員を増やそう」

- ・今年度の会員数の増減は以下の通りです。

2025 年 7 月 27 日	入会	退会	2026 年 6 月 29 日
213 人	4 人	13 人	204 人
18 団体	0 団体	1 団体	17 団体

「年度内の会費納入を働きかけよう」

- ・「会費納入状況のお知らせ」と振込用紙を会報7月号(No62)に同封して、会員のみなさんに「会費の納入状況」をお知らせしました。また、過年度分の会費未納者の方へは、12月と4月に「会費納入のお願い」の文書と振込用紙を、会報に同封しました。

写真(上)は、佐賀駐屯地前での抗議集会の写真。(その下)は、熊本・健軍での抗議集会の様子。今年度は、九州各地で戦争の準備が進んだ一年でした。

また、北九州空港にも、各地の自衛隊機が訓練で飛来したり、築城基地所属のジェット機がタッチ&ゴーの訓練をするなど、北九州空港でも戦争の準備が進みました。

そんな各地の様子を、8月の「平和のための戦争展」で展示しました。



《3》決算報告・監査報告・予算案

第11期（2025年5月1日～2026年4月30日）決算書

並びに第12期（2026年5月1日～2027年4月30日）予算案

第11期決算					第12期
	費目	予算(円)	決算(円)	主な内容	予算案(円)
収入	団体会費	54,000	51,000	3,000円×17=51,000円	45,000
	個人会費	213,000	213,000	1,000円×213=213,000円	203,000
	カンパ	87,000	140,543	個人 49件 街宣 8,543円	100,000
	活動収入費	100,000	136,500	「コスタリカの奇跡」参加費118,000円	120,000
	その他収入金	50	194	通帳利息	200
	前年度繰越金	194,539	194,539		275,293
	合計	648,589	735,776		743,493
支出	活動支出費	140,000	179,827	コスタリカの奇跡上映料75,100円 コスタリカの奇跡チラシ作成費32,244円 学習会講師謝礼20,000円	200,000
	会報発行費	280,000	243,793	佐川急便9回 161,628円 用紙代21,550円 印刷経費7,680円 封筒代24,090円	260,000
	会議費	1,000	1,260	世話人会冷暖房費5回分	1,500
	事務費	7,000	2,391	USBメモリー購入費980円	5,000
	総会費	30,000	33,212	議案書郵送費 28,750円	40,000
	その他支出金				
	次年度繰越金	190,589	275,293		236,993
	合計	648,589	735,776		743,493

第11期決算について上記のとおり報告します。

第12期予算案については上記のとおりです。

2026年5月15日

財政担当 大野保徳



【会計監査報告】

第11期決算について

全収収書(控), 振替受払通知票, 入出金伝票(領収書添付),
出納内帳, 通帳を確認したところ, 適切に処理されています。

2026年6月3日

会計監査 伊藤 尚子



≪4≫新年度の活動方針

- ・土砂全協の仲間と力を合わせ、辺野古新基地建設ストップの運動をすすめます。
- ・辺野古新基地建設に反対する玉城デニー県知事を支持します。
- ・軍事化に反対する各地の団体とつながり、学び、行動します。
- ・毎月の小倉駅前宣伝を行います。
- ・講演会・学習会・上映会(映画・DVD)を行います。
- ・情報提供の場である「会報」の定期発行を目指します。
- ・各種の取り組みを通じて、会員を増やします。
- ・年度内の会費納入を働きかけます(会計年度の〆は4月30日です)。

≪5≫新役員体制

- 共同代表…小田恭司(年金者組合北九州市協議会・再)
- 共同代表…南川健一(部落解放同盟門司地区協議会・再)
- 共同代表…三輪幸子(新日本婦人の会福岡県本部・再) ※以上、あいうえお順
- 事務局長…八記久美子(個人会員・再)
- 事務局次長…藤堂 均(個人会員・再)
- 財政係…大野保徳(個人会員・再)
- 世話人…松本秀樹(個人会員・再)
宗吉 信(個人会員・再)
- *
- 顧問…天久 泰(弁護士・個人会員・再)
- 会計監査…後藤尚子(個人会員・再)

★台風で中止になった土砂全協の総会が、
6月28日(日)オンラインで開催され、無事
第13回定期総会を終えることが出来まし
た。北九州からは5名が参加しました。



8月27日告示・9月13日投開票 沖縄の運命かかる県知事選

本部(もとぶ)島ぐるみ会議 原田みき子

■早すぎる死は国のせい

「私たちは国民ですか?」と、防衛局職員に向かって私は時々叫ぶ。辺野古へ運ぶ土砂搬出の現場・本部町塩川の港の闘いは、8年6ヶ月を越した。

この間、町内の仲間だけでも3名を失った。疲れて帰って夜亡くなった人が2名。病を得てしまい亡くなった人が1名、通っておられた町外の人はずっとたくさんいらっしゃる。

早すぎる死は国のせいである。過酷な戦いがなければ、命を縮めることもなかったであろう。草一本木一本生えないコンクリートの港で、ジリジリと太陽に照りつけられながら牛歩をする。冬は浜風が吹きさびコートを2枚着こむ。

本部町島ぐるみ会議は塩川だけではなく、安和栈橋も担っている。さらに3年前からは八重岳通信基地の建設問題が起こり、毎日監視に行っている。名簿上は100名を越す会員がいるが、3つの現場に出てくる人は10名余り。皆疲れきっていて、4人目の犠牲者がいつ出てもおかしくない状況だ。北九州のMさん、福岡のGさんのように、時々、県外から応援に来てくださる方々のおかげで、何とか運動を続けているのが実情だ。

■検察が「もう送ってくるな」と

アメリカが公文書で、「辺野古が完成しても普天間は返さない」と発表した。国は知らぬふりで工事を続ける。いたずらに沖縄の自然を破壊し、莫大な税金を投入している。ゼネコンはじめ、利益を上げる企業からのバックマージンのためではないかと、疑われる。

高市政権はスパイ防止法で、国にとって都合の悪い人間を拘束する方針のようだ。これまで辺野古と高江の闘いで、既に117名が逮捕されている。検察が呆れて「もう送ってくるな」と県警に言ったという話もある。中には防衛局職員のでっち上げで犯人とされた方、後方から圧をかけてくる警備員を振り払って「公務執行妨害」とされた方など、



以前の会報に、土砂を運んでくるトラックが、「何もしなかったら一日累計 900 台以上出入りするのを、抗議行動で 200 台まで抑えることもある」という記載がある。

むしろ、被害者が加害者にされている。

安和で一命をとりとめた O さんもその例だ。後遺症で困難を極めているのに加害者とされ、書類送検された。国は沖縄県民の人権を全く無視している。

■演習をとめた住民運動

3 月に陸自が本部町役場に、「災害救難の実習のため、新里漁港で無人偵察機を飛ばしたい」と連絡してきた。「場所を貸すだけなら」と役場は OK してしまった。民間のわずか 10 艇足らずの船が並ぶのどかな漁港である。使われる無人偵察機「スキャンイーグル」は 3 億円近い軍用機である。高市政権は大量生産を計画していて、防衛費も 22 兆円に引き上げしそうだ。

漁港から 100m の家に住んでいる、本部町島ぐるみ会議の仲間 Mさんは、「災害救難なら海保や消防も参加するはずだから、話がおかしいですよ」と忠告したが、役場の対応は鈍い。市民運動で止めるしかないと判断し、ビラを作り、ポスティングを始めた。八重岳問題で防衛局へ行った時は、「新里漁港問題も説明してください」と追求した。

この時、土砂全協の力を借りた署名 5547 筆を持参したが、「高市政権は信用ならないから」と見せるだけにし、持ち帰った。この事が新聞に載ると、「さすが用心がいい」と、闘う仲間からほめられた。

6 月 5 日、陸自から「新里漁港の演習は止める」と役場へ電話が入った。ヤッター！ 勝った！ 勝った！ 国に勝った。私たちの喜びはアッという間に広がり、あちらこちらから「嬉しい」と電話が入った。

思えば、3 月 16 日の辺野古沖の海難事故で、沖縄全体が絶望に打ちひしがれている。

特に辺野古工事で闘ってきた仲間は、ショックと責任で言葉もない。私は現地闘争部会（オール沖縄会議の一部門で全ての現場を統括している）で「へり基地反対協議会だけでは対応は無理と思うし、沖縄全体で償いましょう」と提案した。

闘う現場では黙祷を欠かさず、今後も続けることにしている。新里漁港の勝利はまさに暗闇に一条の光がさした感じがする。やっと立ち上がれるといった女性もいる。



発射装置から飛び立つスキャンイーグル。翼幅は 3.1 m。（防衛省の資料から）

■国の手先の知事候補を選ぶと言う事は

9 月には知事選がある。もしデニー知事が負ければ、ゲート前のテント村は強制撤去され、私たちの逮捕も続くだろう。相手は自民党が推す若者で、すべての企業がついて

いる。物量的には圧倒的な差がついている。しかし、私たちには「戦争を呼ばない」という思想がある。自民党側は言えないワードだ。

国会前の運動に呼応してペンライトスタンディングをすると、中学生や高校生が「マイクを貸して」と言って、「僕たちは殺したくない。殺されたくない」と叫ぶ。この叫びを高市首相に聞かせたい。

私はやんばるの女性たちとチームを組んで街宣を始めた。ポップに飾った友人の車を借りて、名護市や本部町を走り回っている。交差点で止まれば、横に並んだ車から「デニーさん応援してるよ」と声がかかる。南西諸島では手荷物ひとつ持たされ、住民が追い出されようとしている。行く先に仕事があるのか、家があるのか何の保証もない。こんな状況の沖縄で、国の手先となっている自民党が押す人を知事に選ぶことは、自分の首を絞めることだ。街宣ではしっかり訴えていきたい。沖縄の良心は必ず勝つと信じて。

(はらだみきこ)



デニーさんの思いを
一部、ご紹介します。

《辺野古新基地建設反対・米軍基地問題》 玉城デニー公式サイトより

2013 年、県議会議長及び 41 全市町村の首長・議会議長は「米軍普天間基地を閉鎖・撤去し、県内移設断念すること」を求める建白書に署名し、普天間飛行場の県外移設を求めました。辺野古新基地建設の反対は、県民投票やこれまでの2回の県知事選挙で県民が一貫した民意や、願いです。私は、引き続き県民の思いを実現するため、ブレることなく県民の先頭に立つ思いです。

また、普天間基地の危険性の放置、米軍基地が汚染源とみられる PFOS 等の環境問題、新型コロナウイルスオミクロン株の拡大で浮き彫りとなった検疫法の抜け穴などは、県民の生命へ直接、関わっています。県民の生命と財産、安心安全を守ることを最優先に考え国と対話・交渉することが沖縄県知事の責務であると考えます。

本土復帰から 50 年、屋良建議書に込められた県民の願いは未だ実現しておらず、今年 5 月 15 日、政府に対し「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」を提出しました。基地返還後の経済発展することは既に実証されています。県民の思い、「平和な誇りある豊かな沖縄の実現、誰ひとり取り残さない沖縄らしい優しい社会の実現」に全力で取り組む決意です。

辺野古土砂北九州の会員 3 名で、充実の沖縄 8 日間 土砂全協として玉城デニー知事にも面会が

会員 三上さちこ

■「土砂全協」の総会が台風で中止に

沖縄での最初の予定は、5 月 31 日から 6 月 2 日まで「土砂全協」の総会への参加。後半は 5 日まで抗議に入ることでした。でも台風の影響で総会が中止となり、楽しみにしていた目取真俊さんの講演「ヤンバルの沖縄戦と辺野古新基地問題」を聞けなかったことが、とても残念です。

■突然、玉城知事と面会できることになって

しかし、総会後の知事との面会予定者に、沖縄入りを断念した人がいて、突然私たちのうち 2 人にその席が回って来たのです。台風明けの交通事情を心配しながら、2 日の朝、辺野古から那覇の沖縄県庁へ車を飛ばしました。他の出席者と合流し、11 時半に知事室へ案内されました。公開で 15 分の短い時間でしたが、最後の握手まで、知事からは気持ち良い丁寧な対応をしていただきました。

土砂全協共同代表の阿部悦子さん、顧問の湯浅一郎さんや北上田毅さん達から「辺野古新基地建設事業に伴う、海砂採取・県外からの埋め立て用材持ち込みに関する生物多様性保全の観点からの要望書」の内容などが伝えられ、知事からは「県の生物保護や環境保全の取り組みを、改めて確認する」「われわれが(規制の是非を)認識するための取りまとめを、早期に行う必要がある」との言葉が返ってきました。

■知事も大変だなあ…

ところが、とんでもなかったのが、午後の県の担当部局(知事公室・環境部・土木建築部統括監)との非公開の協議でした。



「辺野古新基地建設事業に伴う、海砂採取・県外からの埋立用材持ち込みに関する生物多様性保全の観点からの要望書」を知事に手渡し、懇談する土砂全協のメンバー。

指摘されている海砂採取の問題に関しては、県が設置している「海砂採取のあり方に関する懇談会」をまず経て、次の「検討会」で必要性の検討。必要となればさらに具体的な内容を決める「総量規制等検討委員会」と進めていく計画です…と説明します。

よく聞く「ナンチャラ懇談会」に全ての問題解決の術を投げ入れて、責任逃れを図っているのが丸見えでした。腹立たしくて呆れ返ってしまいました。結果、今と変わることなく「海砂を将来も安定的に供給し、経済的影響を出さない」という方針だということが繰り返されたということです。玉城デニー知事が望む県政を実現しようとするこの大変さを、強く感じました。この9月の知事選の厳しさを思わずにられません。

■「ムカデ歩き」も経験して

翌3日、台風の影響が残る安和・塩川での工事はなく、宮城島だけが動くというので向かいました。台風一過、美しい空と海+暑さ。その中で、ダンプカーの出入が繰り返されることへ抗議を続けている人たちへの言葉は、複雑な想いがいっぱいスムーズには出てきませんでした。

出入りするダンプのナンバーを記録し、ダンプの出入り口・幅9メートルを1日3回各1時間かけて「ムカデ歩き」で抗議をしています。初めての宮城島で一度だけでしたが、「ムカデ歩き」に参加できて嬉しかった。

4日・5日は、安和栈橋前での抗議に参加しました。23年1月が前回でしたので、今のようにガードマンがネットを張って、歩道の横断を厳しく制限しているのは初めてでした。

■抗議現場の人々への想い

一段と腹立たしい息の詰まる想いになって北九州へ戻ると、24年6月の安和の死傷事故を受けて、栈橋の出入り口に新たに8機の信号機の設置や、横断歩道の整備をすることを、6月9日に沖縄県警が公表しました。17日朝一、防衛省は大浦湾側の新たな区域にダンプカーから土砂を投入し、本格的な埋め立て工事を始めたと発表。虚しくて呆れて腹が立つ！でもこんな時、宮城島、安和栈橋前、キャンプ・シュワブ前、塩川と、それぞれの抗議の現場に立つ人々の姿に、素直に感謝の想いが湧いてきます。

沖縄訪問の最終日の朝に見た大浦湾は、台風で作業船の姿はなく、静かで穏やかに広がっていました。(みかみさちこ)



沖縄県の担当部局との意見交換の様子と、参加したメンバーたち。いずれも県庁にて。



《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 7月26日(日)…《辺野古土砂北九州第12回定期総会》14:00～16:00
北九州生涯学習センター(小倉北署横) 1階A会議室
- 7月29日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 8月05日(水)…《会報発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 8月22日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～
- 8月26日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室

＊

会が発足した時、世話人会もそれなりに元気でした。あれから11年…。今は誰かに何かあっても大丈夫なように、会の大事なデータは複数で管理。入会申込書のファイルや財政の諸々など、現物の置き場は家族にも伝えておくことを確認しあいました。そして会報も…。これまで版下づくりは担当者が1人でしたが、8月から3人が交代で作るようになりました。対策は万全です。それだけで、なんだか元気が出てくるから不思議です。

「辺野古土砂ストッブ北九州」への入会は

年会費(個人1000円・団体3000円)です。

カンパ熱烈大歓迎!

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストッブ北九州」

【財政・入会・退会に関するお問い合わせは】

090-4482-0043 大野保徳(財政担当)まで。

※領収書は、現金で会費をいただいた方のみお送りし、振り込みの方にはお送りしていません。ご了承下さい。



《辺野古土砂ストッブ北九州》

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

※住所は封筒に記載しています

2026年7月1日発行